平成21年第1回

相楽郡広域事務組合議会臨時会会議録

(平成21年5月25日)

平成21年第1回相楽郡広域事務組合議会臨時会会議録

招集年月日 平成21年5月25日(月)

告示年月日 平成21年5月18日(月)

招集の場所 相楽会館 会議室

開 会 平成21年5月25日(月) 午後2時00分

閉 会 平成21年5月25日(月) 午後3時00分

出席議員(14名)

1番	炭本 範子	2番	山本 喜章
3番	木村 浩三	4番	阪本 明治
5番	上好 忠次	6番	山口 勝己
7番	佐々木 雅彦	8番	宮崎 睦子
9番	青山 まり子	10番	石田 春子
11番	岩崎 宗雄	12番	杉浦 正省
13番	中野 重高	14番	北 猛

会議録署名議員

1番	炭本 範子	2番	山本 喜章
----	-------	----	-------

地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の氏名

代表理事(精華町長) 木村 要 理事(木津川市長) 河井 規子

理事(笠置町長) 松本 勇 理事(和束町長) 堀 忠雄

理事(南山城村長) 手仲 圓容

会計管理者(精華町会計管理者) 安岡 誠

事務局職員出席者

事務局長 林 幸造

主幹 福田 全克

主査 國子 慶順

議 事 日 程

第 1 会議録署名議員の指名

第 2 会期の決定

第 3 議長の選挙

追加議事日程第 1 副議長の選挙

第 4 議席の指定

第 5 相楽郡広域事務組合議会運営委員会委員の選任の件

第 6 議案第 6 号 相楽郡広域事務組合職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の件

第 7 議案第 7 号 京都市市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び京都市市町村職員退職手当組合同規約の変更の件

第 8 同意第 1 号 相楽郡広域事務組合監査委員（識見委員）の選任の件

第 9 同意第 2 号 相楽郡広域事務組合監査委員（議選委員）の選任の件

第 10 同意第 3 号 相楽郡広域事務組合公平委員会委員の選任の件

平成21年第1回相楽郡広域事務組合議会臨時会

平成21年5月25日(月)

相楽会館 会議室

(午後2時00分 開会)

副議長 皆さん、こんにちは。

これより、平成21年第1回相楽郡広域事務組合議会臨時会を開会いたします。

本組合議会議長は、精華町の奥野議員でありましたが、去る5月19日に精華町議会議員の任期満了となり、5月10日に議員選挙が執行されました。従いまして、現在、議長が不在となりますので、私、副議長の北が議長が決定されるまでの間、議長の職務を務めさせていただきますので、よろしくお願い申し上げます。

なお、広報誌に掲載するため、議場内での写真撮影を許可いたしましたので報告します。

開会に先立ち、木津川市議会におかれましては、去る5月11日に議長等の改選により、本組合議会議員が新たに選出され、精華町議会におかれましては、去る5月22日に初議会が開会され、本組合議会議員が選出されました。

お名前を申し上げますので、その場でご起立の上、簡単にごあいさつをお願いします。

木津川市議会議員の中野重高さんです。

中野議員 中野です。よろしくお願いいたします。

副議長 ありがとうございました。

同じく木津川市議会議員の炭本範子さんです。

炭本議員 炭本です。よろしくお願いいたします。

副議長 ありがとうございました。

同じく木津川市議会議員の山本喜章さんです。

山本議員 山本です。よろしくお願いいたします。

副議長 ありがとうございました。

同じく木津川市議会議員の木村浩三さんです。

木村議員 木村です。よろしくお願いいたします。

副議長 ありがとうございました。

同じく木津川市議会議員の阪本明治さんです。

阪本議員 阪本です。よろしくお願いいたします。

ありがとうございました。

副議長 精華町議会議員の杉浦正省さんです。

杉浦議員 杉浦です。よろしくお願いいたします。

副議長 ありがとうございました。

同じく精華町議会議員の佐々木雅彦さんです。

佐々木議員 佐々木です。よろしくお願いいたします。

副議長 ありがとうございました。

同じく精華町議会議員の宮崎睦子さんです。

宮崎議員 宮崎です。よろしくお願いいたします。

副議長 ありがとうございました。

ただ今の出席議員は14名で、定足数に達しております。

ただ今から、本日の会議を開きます。

代表理事からあいさつを受けます。

木村代表理事。

代表理事 議員の皆さん、こんにちは。代表理事を仰せつかっております木村要でございます。開会にあたりまして一言御挨拶を申し上げます。本日は、平成21年第1回相楽郡広域事務組合議会臨時会の招集をさせていただきましたところ、議員の皆さま方におかれましては、公私とも、大変御多用の中、御出席を賜り、誠にありがとうございます。

平素は、当組合の運営に格別のご高配を賜りまして、この場をお借りいたしまして、厚くお礼を申し上げます。

本議会は、5月10日に行われました精華町議会議員の一般選挙、また木津川市議会におきましては役員改選等が行われたことによりまして、新たに組合議会議員とされました皆さま方を迎えての議会となったわけでありまして、新しい議員の皆さま方におかれましては、これからも、よろしく御指導いただきますようお願いを申し上げます。

理事者側におきましても、4月の和束町長選挙において無投票で3選されました堀町長様を理事者として迎え、今日まで理事会運営をしております。また、当組合の会計事務につきましましては、組合規約に基づきまして、代表理事であります精華町の会計管理者としておりますが、4月1日付で精華町の人事異動によりまして安岡会計管理者にお願いしておりますことをご報告申し上げます。

さて、ご承知のとおり、今、関西及び関東においては、新型インフルエンザの急速な感染拡大の脅威にさらされています。この相楽圏域におきましても、いつ感染者が出てもおかしくないという状況にあります。山城南保健所も発熱相談センターをいち早くたちあげていただき、ご苦勞をかけておりますけれども、当分の間、管内市町村から保健師の応援要請がありましてその対応に努めているところでございます。幸いにも、低毒性ということもありますし、この秋が心配ということもありますけれども、一日も早く治まってくれることを祈るものでございます。各市町村におきましては、そうした事態

に備え、関係機関との連携を密に、行政各分野での対策準備を進めているところでございます。

一方、まさに、地方分権の大きな流れの中で、まちの将来像をどのように描き、新たな歴史を築いていくのか、このことこそ、今、政治と行政に関わる私たちに課せられた最大の使命でございます。

また、相楽圏域が抱える広域的な課題をいかに解決していくのか、このことも非常に重要な問題であります。

これからも、各市町村が連携、協力しあいながら進めてまいりたいと考えているところでございます。議員の皆さま方におかれましても、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

ここで、当組合の主な取り組みについて、ご報告いたします。

平成21年度におきましては、一般会計では、6億5,300万円、特別会計では、1,330万円の予算で各種の事業を進めておりますけれども、特に一般会計では、大谷処理場の安定的な維持管理業務の推進や公共下水道事業の進展に伴いますし尿くみ取り業者への代替業務についきまして適切に対応をしているところであります。

また、特別会計では、7億円基金の運用益を活用しての相楽ふるさと塾、相楽の文化を創るつどい、職員研修の実施、新規事業として、観光パンフレットの作成、観光シンポジウムの開催などを計画しているところでございます。

なお、本臨時会にご提案いたします議案は、「相楽郡広域事務組合職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について」ほか4件でございます。

十分御審議をいただき、原案のとおり可決・同意賜りますようお願い申し上げます。

開会に当たりましての御挨拶とさせていただきます。どうかよろしく願いいたします。終わります。

副議長 どうもありがとうございました。

議事日程のご報告を申し上げます。

本日の議事日程は、あらかじめお手元に配付したとおりであります。

日程第1、会議録署名議員の指名を行ないます。

会議録署名議員は、会議規則第112条の規定により、議長において指名します。

炭本範子議員、山本喜章議員を指名します。

日程第2、会期の決定を議題とします。

お諮りします。本臨時会の会期は、去る5月15日開催の議会運営委員会において、本日1日間とすることで決定されておりますが、これにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

副議長 異議なしと認めます。

よって、本臨時会の会期は本日1日間に決定いたしました。

日程第3、議長の選挙を行います。

お諮りします。

選挙の方法につきましては、地方自治法第118条第1項に基づく投票による選挙、同条第2項の規定による指名推選の二つの方法がありますが、指名推選により行いたいと存じます。

これにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

副議長 異議なしと認めます。

したがって、選挙の方法は指名推選によることに決定いたしました。

お諮りします。

指名の方法につきましては、副議長が指名することにしたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

副議長 異議なしと認めます。

よって、副議長が指名することに決定しました。

さらに、お諮りします。

指名にあたりましては、各市町村議会の議長を選考委員にし、選出したいと思いますが、これにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

副議長 異議なしと認めます。

したがって、各市町村議会の議長を選考委員とすることに決定いたしました。

各市町村議会の議長さんは、隣の読書室にお集まりください。

これより暫時休憩します。

午後2時10分 休憩

午後2時20分 再開

副議長 休憩前に引き続いて会議を開きます。

選考代表者から選考の結果について、ご報告をお願いいたします。

岩崎議員 和束町の岩崎でございます。議長の選考につきまして、選考委員を代表いたしまして、選考の結果を報告します。相楽郡広域事務組合議会議長に北猛議員を推薦することに決定しました。

副議長 ありがとうございます。

副議長において指名することに決定しておりますので、ただ今選考代表者からの報告どおり、議長に北 猛議員を指名します。

副議長 お諮りします。

ただ今、副議長において指名しました北 猛議員を議長の当選人と定めることにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

副議長 異議なしと認めます。

よって、ただ今副議長が指名しました北 猛議員が議長に当選されました。

会議規則第32条第2項の規定により、当選の告知をいたします。

議長の当選承諾とあいさつをさせていただきます。

議長 相楽郡広域事務組合の議長ということで、本当に大変責任を感じております。しかし、私、一生懸命頑張っていきますので、相楽の住民が納得いただけるような行政を皆様方と共に作り上げていきたいと思っておりますので、よろしくご協力いただきたいと思います。よろしくお願いたします。

議長 ただいま、副議長が欠けました。

お諮りします。

副議長の選挙を日程に追加し、直ちに選挙を行いたいと思っておりますが、これにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

議長 異議なしと認めます。

よって、副議長の選挙を日程に追加し、直ちに選挙を行うことに決定いたしました。

追加日程第1、副議長の選挙を行います。

お諮りします。

選挙の方法につきましては、地方自治法第118条第1項に基づく投票による選挙、同条第2項の規定による指名推選の二つの方法がありますが、指名推選により行いたいと存じます。

これにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

議長 異議なしと認めます。

したがって、選挙の方法は指名推選によることに決定いたしました。

お諮りします。

指名の方法につきましては、議長が指名することにしたいと思っておりますが、これにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

議長 異議なしと認めます。

よって、議長が指名することに決定しました。

さらに、お諮りします。

指名にあたりましては、各市町村議会の議長を選考委員にし、選出したいと思いますが、これにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

議長 異議なしと認めます。

したがって、各市町村議会の議長を選考委員とすることに決定いたしました。

各市町村議会の議長さんは、隣の読書室にお集まりください。

これより暫時休憩します。

午後 2 時 2 4 分 休憩

午後 2 時 2 7 分 再開

議長 休憩前に引き続いて会議を開きます。

選考代表者から選考の結果について、ご報告をお願いします。

岩崎議員 副議長の選考につきまして、選考委員を代表いたしまして、選考の結果を報告します。相楽郡広域事務組合議会副議長に中野重高議員を推薦することに決定しました。

議長 ありがとうございます。

議長において指名することに決定しておりますので、ただ今選考代表者からの報告どおり、副議長に中野重高議員を指名します。

議長 お諮りします。

ただ今、議長において指名しました中野 重高議員を副議長の当選人と定めることにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

議長 異議なしと認めます。

よって、ただ今議長が指名しました中野重高議員が副議長に当選されました。

ただ今、副議長に当選されました中野重高議員が議場におられますので、会議規則第 3 2 条第 2 項の規定により、当選の告知をいたします。

副議長の当選承諾とあいさつをお願いします。

中野議員。

副議長 議長のお許しを得て、自席で挨拶をさせていただきます。今皆さんに相楽郡広域事務組合議会の副議長に選任いただきありがとうございます。何分にも何もわかっておりませんので、議長職という流れで皆さん議長の中から選ぶと理解しております。北議長を盛り立てて頑張っていきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

議長 日程第 4、議席の指定を行います。

議席は、会議規則第4条第1項の規定により、議長において指定することになって
います。

よって、議長において議席を指定いたします。

議席表を配付してください。

(事務局 議席表を配付)

議長 議席は、配付の議席表のとおり指定いたします。

議席番号の入った名札と差しかえますので、しばらくお待ちください。

(事務局 名札差しかえを配付)

議長 日程第5、相楽郡広域事務組合議会運営委員会委員の選任の件を議題とし
ます。

議会運営委員会委員の選任については、委員会規程第3条第1項の規定により、議長、
議長及び各市町村より1名をもって組織することになっておりますが、現在委員が3名
欠員となっております。

議会運営委員会の委員の選任については、議長において指名することにしたいと思
いますが、これにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

議長 異議なしと認めます。

よって議長が指名することに決定しました。

議会運営委員会の委員に中野重高議員、山本喜章議員、杉浦正省議員を指名いたし
ます。

議長 以上のとおり指名したいと思います。ご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

議長 異議なしと認めます。

よって、中野重高議員、山本喜章議員、杉浦正省議員を議会運営委員会委員に指名
することに決定いたしました。

それでは、ここで議会運営委員会を開催していただき、委員長、副委員長の互選を
お願いいたします。

委員会は隣の読書室で行ってください。

それでは、暫時休憩いたします。

午後2時32分 休憩

午後2時37分 再開

議長 休憩前に引き続き会議を開きます。

職員に名簿を配付させますので、しばらくお待ちください。

(職員 名簿配付)

議長 議会運営委員会での互選の結果をご報告いたします。

お手元に配付の名簿のとおり、議会運営委員会委員長に青山まり子議員、副委員長に山本喜章議員。

以上のように議会運営委員会で互選されました。

議長 日程第6、議案第6号、相楽郡広域事務組合職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の件を議題とします。

議案の朗読を省略し、直ちに代表理事より提案理由の説明を求めます。

木村代表理事。

代表理事 議案第6号 相楽郡広域事務組合職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の件

それでは、議案第6号の提案説明を申し上げます。

議案第6号、相楽郡広域事務組合職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について

相楽郡広域事務組合職員の給与に関する条例（昭和56年8月制定）の一部を改正する条例を、別添のとおり定めます。

平成21年5月25日提出

相楽郡広域事務組合代表理事

提案理由でございます。

本組合職員の給与は、国家公務員に準拠しておりますことから、去る5月1日付けの人事院勧告による国家公務員の一般職の給与に関する法律の一部が改正されることに準拠し、当組合職員の給与に関する条例の一部改正を行うものでございます。

なお、今回の改正は暫定的なものとして、6月に支給する期末・勤勉手当の支給月数の一部を凍結するものであり、特例として附則により条例を改正するものであり、期末手当を0.15月分、勤勉手当0.05月分をそれぞれ減額し、支給月数を2.15月から1.95月とするものであります。

よろしくご審議の上、ご可決賜りますようお願い申し上げます。説明を終わります。

議長 議案の説明が終了しましたので、これより質疑を行ないます。

質疑はありませんか。

9番青山議員どうぞ。

9番青山議員 9番青山です。今回は先ほどありましたように、国の人事院勧告に基づいてされるわけですが、新聞報道等では一般行政職で8万円位削減というふうに言われておりますが、当組合ではどれ位になるのか、これが一点ですね。それと、通常公務員は賃金闘争権が労働基本権が剥奪されて無いわけですが、その中で、通常でしたら前の年の冬の一時金、夏の一時金、民間のそれを併せて調査した結果、通常人事院勧告

を8月に実施してるわけですが、今回異例と思われるこの時期の、ましてや、前倒しでされるということですが、その点についていかがお考えなのか伺いたします。それと、もう1点ですが、通常、本来でしたら日本経済も大変低迷しておりますので、そういう点では、今の経済状況では、内需拡大、消費拡大が求められている中で、一時金がそのように削減されるということは、国民の期待しているような景気回復に当たらないと考えるのですが、そのへんいかがか、お考えなのか。最後にもう一点、民間でしたら、賃金闘争、ゼロ回答とかラジオのニュースでも言ってましたけど、民間の景気が悪い、景気がよくないという理由で民間でも春闘のベースアップがゼロであるとか、そういうことで報道されたり、そういった現状あるわけですが、ましてや、公務員の人勤が一時金が抑えられることによって、されに民間へ波及するというふうに考えるのですけれども、その辺の点はどのようにお考えなのか伺いたしたいと思います。

議長 答弁を求めます。代表理事。

代表理事 一つ目は局長から答弁させますけれども、後残りにつきましては、当然公務員としての団結権、賃金闘争についてはないと、それを保障するために人事院制度というものになっているということでありまして、また例外で従来はこういった夏のボーナス支給までに前倒しで調査をされてこういう勧告されるのはいかがなものかなということでありまして、私も異例だとこのように思っておりますけれども、まさに世界的な大不況と言われておりまして、一方、100年に一度といわれるようなこういった現実の中で、公務員だけがということについても、我々としては、現状このままという思いにはなれません。当然、職員の皆さんにもご理解をいただくということの中で、皆さんにもご理解をいただきたいなとこのように思っております。なお、こういったことが、消費拡大を求めている、あるいは、そういうことにですね、今回公務員給与を抑えることによって、削減することによって逆になるのではいかという思いが求められた、質問されたわけでありまして、いろんな当然見方もあるわけございますけども、まさに公務員は全体の奉仕者として、国民のために何をすべきかということについては、当然まあ、民間の大きな流れ、厳しい流れを受けていくということにしても、私は止むを得ないこのように思っております。今回、このように提案をさせていただいたところでございます。なお、民間では、景気よくない中で、公務員給与を先行して抑制されるということは、また、民間にも影響するのではという見方も一方ではあるとは思いますが、当然、悪循環にならないように期待をしたいと思いますけども、今日的には、としては、皆さんのご理解をいただく、このことが、行政を預かるものとして、国民の大きな期待に添うもだこのように思っておりますので、提案させていただいたことについては、ご理解をいただきたい、このように思っております。

議長 事務局長。

事務局長 事務局長の林です。青山議員さんのご質問の1番目の問題についてお答えを申し上げます。国家公務員の場合、平均8万円と言われておりますけども、当組合につきましても、現在、職員4名いるわけですが、対象となる職員は3名でございます。平均で6万3,450円、総額19万370円ということでございます。以上でございます。

議長 ほかに質疑はありませんか。

(「なし」の声あり)

質疑がなければ、質疑を終結いたします。

これより、討論を行ないます。討論はありませんか。

9番青山議員

9番青山議員 議案第6号、相楽郡広域事務組合職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について、反対討論をいたします。

先ほど申し上げましたように、公務員の労働基本権が剥奪されているため賃金闘争は実施しておりません。そのために通常8月の人事院勧告が行われてるわけですが、このための異例の前倒しでの減額ということで、従来のルールを無視したやり方だというふうに考えます。二つ目には、公務員の一時金の削減は、春闘真っ最中の民間中小企業の賃金を抑え込みこれから始まるうとしている地方最低賃金にも冷や水を浴びせるという結果になっているという点です。それから3つ目には、今、日本の経済が冷え込んでいるので、景気を回復させるためには、求められているのは、内需拡大であるにもかかわらず、今回の一時金の削減は、ますます消費低迷となり、景気をますます悪化させるという悪循環になるということは目に見えているとおもいますので、そういう点で3つの理由で反対討論としたいと思っております。

議長 次に、原案に賛成者の発言を許します。

(「なし」の声あり)

議長 これで討論を終わります。

議長 これより採決を行ないます。

議案第6号、相楽郡広域事務組合職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の件を採決します。

この採決は、挙手によって行ないます。

原案のとおり決することに賛成の方は、挙手願います。

(多数挙手)

挙手多数であります。

よって、議案第6号、相楽郡広域事務組合職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の件は、原案のとおり可決されました。

議長 日程第7、議案第7号、京都市市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び京都市市町村職員退職手当組合規約の変更の件を議題とします。議案の朗読を省略し、直ちに代表理事より提案理由の説明を求めます。

木村代表理事。

代表理事 それでは、議案第7号の提案説明を申し上げます。

議案第7号、京都市市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び京都市市町村職員退職手当組合規約の変更について

京都市市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数を減少し、規約を次のとおり変更するものとする。

平成21年5月25日提出

相楽郡広域事務組合代表理事

提案理由でございます。

京都市市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体のうち、相楽郡笠置町南山城村中学校組合が解散したことに伴い、京都市市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数を減少させることについて地方自治法（昭和22年法律第67号）第286条第1項の規定により協議するため、同法第290条の規定により議会の議決を得ようとするものであります。

よろしくご審議の上、ご可決賜りますようお願い申し上げます。

議長 議案の説明が終了しましたので、これより質疑を行ないます。

質疑はありませんか。

（「なし」の声あり）

議長 なければ質疑を終結いたします。

これより討論を行います。

（「なし」の声あり）

議長 討論なしと認めます。

これより採決を行ないます。

議案第7号、京都市市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び京都市市町村職員退職手当組合規約の変更の件を採決します。

この採決は、挙手によって行ないます。

原案のとおり決することに賛成の方は、挙手願います。

（全員挙手）

議長 挙手全員であります。

よって、議案第7号、京都市市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び京都市市町村職員退職手当組合規約の変更の件は、原案のとおり可決されまし

た。

議長 日程第 8、同意第 1 号、相楽郡広域事務組合監査委員（識見委員）の選任の件を議題とします。

議案の朗読を省略し、直ちに代表理事より提案理由の説明を求めます。

木村代表理事。

代表理事 それでは、同意第 1 号の提案説明を申し上げます。

同意第 1 号、相楽郡広域事務組合監査委員（識見委員）の選任について

相楽郡広域事務組合監査委員に下記の者を選任したいから、地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 196 条第 1 項の規定により、議会の同意を求めます。

記

1 住 所 京都府相楽郡笠置町大字有市小字正司 24 番地の 2

2 氏 名 高見 進

3 生年月日 昭和 19 年 7 月 18 日

4 経 歴 平成 20 年 12 月 笠置町監査委員

平成 21 年 5 月 25 日提出

相楽郡広域事務組合代表理事

提案理由でございます。

相楽郡広域事務組合監査委員 新 義輝氏が、一身上の都合により、平成 21 年 3 月 31 日をもって辞職されたため、その後任の監査委員を選任するものであります。

よろしくご審議の上、ご同意賜りますようお願い申し上げます。

議長 この案件は、人事案件でもあり、質疑・討論を省略し、採決することにしたと思います。これにご異議ございませんか。

（「なし」の声あり）

議長 異議なしと認めます。

したがって、この採決は挙手によって行います。

原案のとおり同意することに賛成の方は、挙手願います。

（全員挙手）

議長 挙手全員であります。

よって、同意第 1 号、相楽郡広域事務組合監査委員（識見委員）の選任の件は、原案のとおり同意されました。

議長 日程第 9、同意第 2 号、相楽郡広域事務組合監査委員（議選委員）の選任の件を議題とします。

それでは、ここで地方自治法第 117 条の規定により、杉浦正省議員の退席を求めます。

(杉浦正省議員 退席)

議長 本案について提案者の説明を求めます。

木村代表理事

代表理事 それでは、同意第2号の提案説明を申し上げます。

同意第2号、相楽郡広域事務組合監査委員（議選委員）の選任について

相楽郡広域事務組合監査委員に下記の者を選任したいから、地方自治法（昭和22年法律第67号）第196条第1項の規定により、議会の同意を求めます。

記

1 住 所 京都府相楽郡精華町大字乾谷小字北里内37番地

2 氏 名 杉浦 正省

3 生年月日 昭和23年1月1日

4 経 歴 平成21年5月 精華町議会議長

平成21年5月25日提出

相楽郡広域事務組合代表理事

提案理由でございます。

議員のうちから選任する監査委員の任期につきましては、議員の任期によることになっておりまして、木津川市の木村浩三監査委員におかれましては、木津川市議会の改選によりまして、5月11日をもちまして、その任期が満了されているところでございます。

従いまして、新たに組合議会議員のうちから選任するものとしたしまして、杉浦正省議員を監査委員として選任いたしたく、議会の同意を求めます。よろしくご審議の上、ご同意賜りますようお願い申し上げます。

議長 以上で提案説明は終わりました。

この案件は、人事案件でもあり、質疑・討論を省略し、採決することにしたいと思います。このことにご異議ございませんか。

(「なし」の声あり)

議長 異議なしと認めます。

したがって、この採決は挙手によって行います。

原案のとおり同意することに賛成の方は、挙手願います。

(全員挙手)

議長 挙手全員であります。

よって、本案は原案のとおり同意することに決定いたしました。

杉浦正省議員の入場を認めます。

(杉浦正省議員 入場)

議長 日程第10、同意第3号、相楽郡広域事務組合公平委員会委員の選任の件を議題とします。

議案の朗読を省略し、直ちに代表理事より提案理由の説明を求めます。

木村代表理事。

代表理事 それでは、同意第3号の提案説明を申し上げます。

同意第3号、相楽郡広域事務組合公平委員会委員の選任について

相楽郡広域事務組合公平委員会委員に下記の者を選任したいから、地方公務員法（昭和25年法律第261号）第9条の2第2項の規定により、議会の同意を求めます。

記

- 1 住 所 京都府相楽郡精華町大字柘榴小字垣内75番地
- 2 氏 名 谷中 憲二
- 3 生年月日 昭和15年7月6日
- 4 経 歴 平成7年 精華町公平委員会委員
平成18年 精華町公平委員会委員長（現在4期目）

平成21年5月25日提出

相楽郡広域事務組合代表理事

提案理由でございます。

相楽郡広域事務組合公平委員会委員小西利昭氏が、一身上の都合により、平成21年3月31日をもって辞職されたため、その後任の公平委員を選任するものでございます。

なお、委員の任期につきましては、地方公務員法第9条の2第10項により、4年でございますが、ただし書規定によりまして、補欠委員の任期は前任者の残任期間とされておりまして、平成21年12月26日までとするものであります。

よろしくご審議の上、ご同意賜りますようお願い申し上げます。

議長 この案件は、人事案件でもあり、質疑・討論を省略し、採決することにしたと思います。これにご異議ございませんか。

（「なし」の声あり）

議長 異議なしと認めます。

したがって、この採決は挙手によって行います。

原案のとおり同意することに賛成の方は、挙手願います。

（全員挙手）

議長 挙手全員であります。

よって、同意第3号、相楽郡広域事務組合公平委員会委員の選任の件は、原案のとおり同意されました。

議長 本日の日程は全部終了いたしました。

これをもちまして、平成21年第1回相楽郡広域事務組合議会臨時会を閉会します。
本日は、長時間にわたり、慎重にご審議を賜り、大変ありがとうございました。
議員の皆さまにおかれましては、各市町村の6月議会を迎えられるわけでございますが、今後ますますのご健勝とご活躍をご祈念申し上げます。
本日は、大変ご苦労様でした。

(午後3時00分 閉会)

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

相楽郡広域事務組合議会議長 北 猛

会 議 録 署 名 議 員 炭 本 範 子

” 山 本 喜 章